

～「本のまち」から～

聖籠町立図書館通信

2023.6

No. 27

2023年6月20日発行

編集・発行 聖籠町立図書館

URL <http://www.lib-seiro.jp>

MAIL info@lib-seiro.jp

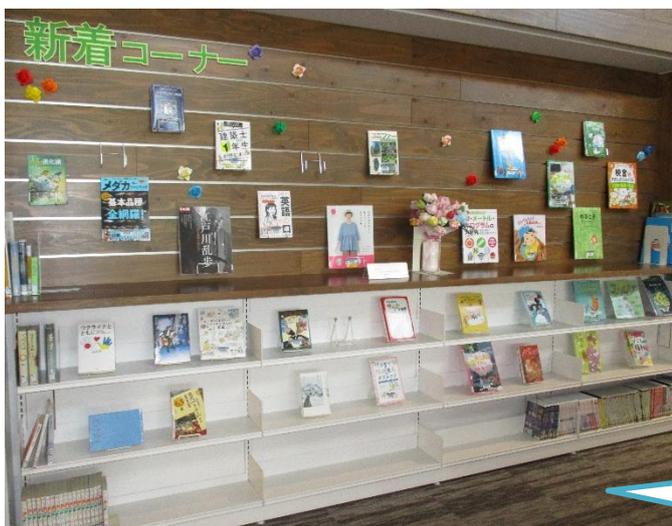


図書館で本との出合いを…



皆さんは図書館と聞くと、どんなイメージをもっていますか？本が沢山あるところ…静かで落ち着ける場所…1冊の本との出合いが自分と向き合うきっかけになったり、知識を得て新たな世界が広がることもありますね。それだけでなく、図書館は様々なイベントや展示も行なわれています。家族や友人を誘って、図書館を利用してみませんか。

図書館員のここがおすすめ！ その① 「新着コーナー」をご紹介します



図書館に入荷して1か月以内の本は、
新着コーナーに並べられています。

★どんな本があるの？

書店には並ばない郷土資料なども展示
されています。

★1か月でどれくらい入荷するの？

平均で150冊、入荷しています。

カウンター脇で、新しい本が勢ぞろい！
新たな出合いを求めてみてはいかがでしょうか。

「図書館でお待ちしております」

現在の地にオープンした聖籠町立図書館は、地域の皆様、利用者の皆様とともに時を刻み続けて来年で十年となります。

開館時から、図書館は多くのボランティアの皆様から協力をいただき支えられております。これからも地域の方々と連携して、誰もが集える図書館、求められて役立つ図書館となるよう取組を進めてまいりたいと考えております。

毎日の暮らしのなかの図書館として、或いはいつもとは違う非日常的な空間として、利用される方それぞれの「自分の図書館」として足を運んでいただければ幸いです。

「人と本」「人と人」が出会い交流できる、「本のまち」がコンセプトである聖籠町立図書館で、スタッフ一同ご来館をお待ちしております。

館長 渡邊 こまき



～図書館の本が棚に並ぶまで～本はみんなの財産

入荷された本は、分類しやすいようにラベルやバーコードをつけ、ブックコート（透明カバー）をかけて、登録が終わるとやっと棚に並びます。…まるでお嫁に出すように、大切に扱いながら本棚にデビューするのです。棚に並んだ後は、利用者さんの手にとってもらい、十年、二十年と読み継がれていく事を願っています。

本はみんなの財産です。大切に扱きましょう。



↑破かれた本

～こうなると、もう貸出できなくなるかも！？～

- × 本を濡らす（水やコーヒー、醤油などを本にこぼす、お風呂で読む等）
- × 書き込みをする（お子さんの落書き・マーカーで印をつける等）
- × 本を破く、壊す（破ったところをセロハンテープでとめないで！）
- × 香水やタバコなど、においの付くものと一緒に保管する
- × 鍋敷きのかわりにして、焦がしてしまった！…など、悲しい思いをした本たちがいます。



↑バーコードをはがされてしまった本

◎破損してしまった場合は、修理できる可能性がありますので、職員にお知らせください。

今号のおすすめ本

『ほんのまち』を愛する図書館員のおすすめの本をご紹介します！今回は、入荷した本の中から…読む本に迷ったとき、参考にしてみてください。

「きみがきみらしく生きるための 子どもの権利」

甲斐田万智子/監修、KADOKAWA

今年4月に創設された「子ども家庭庁」。大人が中心になっていた国や社会のかたちを「こどもまんなか社会」に変えていく為、新しい国の組織ができました。

これからは、子どもの声を受け止めて、国の取り組みに反映させていく必要があります。子ども自身が権利を学べるよう、挿絵や読み仮名がふってあり、読みやすい工夫があります。忙しい大人や親子で読んでみてはいかがでしょうか。



「クックローさんの毎日のごはん 朝昼晩なに食べる？」

読書工房/編著、国土社

この本はLLブックといって、本が苦手な人のために、やさしいことばを使い、写真やイラストなどを中心にした「わかりやすい」本です。

「毎日の食事…何にしようかな～」と思い悩んだ時に、誰でも作れる簡単なメニューが、写真入りで解説されています。消費期限についてや、冷凍食材の解凍の仕方など、自炊初心者にもおすすめの本です。



～ おすすめの本 募集しています！～



あなたが図書館で出会った素敵な本を、他の人にも紹介してみませんか？ 題名・著者と、コメントを紙に書いて図書館へお寄せください。

聖籠町立図書館
SEIRO TOWNSHIP LIBRARY

〒957-0117
新潟県北蒲原郡聖籠町大字諏訪山 1560 番地 1
電話番号：0254-27-6166 FAX：0254-27-6167

